

 VICTOPTICS

USER MANUAL

S Line 1in Superior

日本語

SOI

Manual # VI Series
2024122901



使用前に必ずお読みください！

銃器とスコープのマニュアルの内容を読み、理解してください。銃器の操作中は、すべての標準的な安全予防措置と手順に従ってください。



VICTOPTICS



USER MANUAL



FACEBOOK

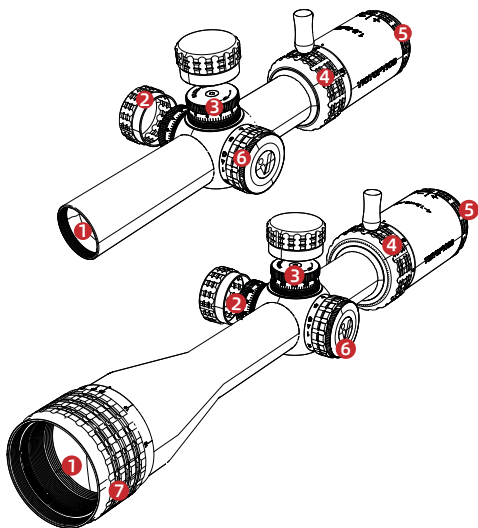


INSTAGRAM



- 決してスコープ（または他の光学機器）を通して太陽を見ないでください。それはあなたの目に永続的な損傷を与える可能性があります。
- 銃器が装填解除され、安全な方向を向いていることを確認してください。

製品機能図



1 物対物レンズ

2 風編

3 仰角

4 変倍リング

5 目の調節

6 ライトノブ
バッテリー収納室

7 対物レンズのフォーカスノブ

接眼レンズの焦点調整

接眼レンズは、特定のアイリリーフで正確な高速焦点調整を提供するように設計されています。接眼レンズの焦点調整は、あなたの目があなたの調整の不正確さを補正するよりも速くなります。

スコープを最大倍率に設定し、視差を無限大に設定します。フォーカスリングを外に回して、照準線が完全にぼやけるまで回します。平らな背景を通してスコープを見ます。接眼レンズのフォーカスリングを回して、照準線自体が最も鮮明になるまで回します。調整を行った後、すぐに再確認してください。

取り付け

スコープは、一対のスコープリングまたは一体型のスコープマウントを使用して銃に取り付けられます。高品質のスコープリングまたはあなたの特定のライフルに合うように設計されたベース付きのマウントを使用してください。スコープは、銃身またはレシーバーに触れることなく取り付けられるべきです。安全上の理由から、射撃時にスコープと目との間に少なくとも 3 インチのクリアランスを保つようにしてください。スコープを前後にスライドさせて、フルフィールドオブビューを見ることができる適切なアイリリーフを取得します。リング内でスコープを回転させ、照準線パターンがあなたの視線に対して垂直 / 水平で、仰角調整が上になるようにしてください。すべての取り付けネジを締め、スコープをライフルにしっかりと固定します。



マウントを締め過ぎないでください。そうしないと、スコープを損傷する可能性があります。マウントベースネジの最大トルクは 30 インチ・ポンド (2.5 フィート・ポンド、または 3.4 ニュートン・メートル) です。

倍率調整

倍率を変更するには、パワーセクターリングを回すだけで、射手の好みに応じて希望の倍率を選択し、数字をインデックスドットと揃えます。低倍率は広い視野と明るい画像を提供します。低光、近距離射撃、および動く目標に役立ちます。高倍率は、狭い視野と暗い画像を持つ精密な遠距離射撃に使用するべきです。

スコープゼロ位置調節

このスコープは、指で調整可能で、調整時に音がする仰角（エレベーション）と風偏（ウィンデージ）の調整機能を備えています。着弾点を参照して、風偏と仰角の両方のタレットを調整する必要があります。仰角とは垂直方向（上下）の調整で、通常はスコープの上部にあります。風偏とは水平方向（左右）の調整で、通常はスコープの右側にあります。

このスコープは、1/10 MILまたは1/5 MILの風偏と仰角の調整機能を備えており、調整時に音がするようになっています。つまり、1クリックで着弾点が100メートルで1センチメートル、または50メートルで1センチメートル（100ヤードで0.36インチ、または50ヤードで0.36インチ）移動することを意味します。

スコープを取り付けたら、銃器をしっかりとした支持台に載せ、50ヤード離れた目標に向けます。ゆっくりと、3~5発程度の小さなテスト射撃を目標に行います。弾丸の着弾点を動かしたい方向に風偏と仰角のネジを調整します。

視差調整 (該当する場合)

視差の範囲は、100ヤードから無限大までの任意の距離に適用されます。

目標の距離に応じて焦点距離を変更するには、対物レンズの焦点調整ノブを回転し、数字を距離インデックスの点と合わせるだけです。

もしそうでない場合、目標の画像が最大限に鮮明になるまで、対物レンズの焦点調整ノブを少し回転する必要があります。

視差調整とは？

詳細はQRコードをスキャンしてください:



明るさ調整

照準鏡の照明調整装置は照準鏡の左側に設けられており、照準線の照明の強さを制御するために用いられ、照準線の全部または一部を照らすことができます。この照準鏡には、複数種類の強度の照明が備わっています。ノブを回すと照明がオンになり、ノブを続けて回すと強度レベルが調整されます。ノブを「R」または「G」の位置に設定すると照明がオフになります。

電池交換

スコープの照明は 1 個の CR2032 リチウムボタン電池で動作します。電池を挿入、取り出し、または交換するには：電池ケースのカバーを開けます。電池ケースから使用済みの電池を取り出します。信頼できるメーカーの新しい電池を正極 (+) 側が上になるように挿入します。電池ケースのカバーを締めます。



照明が暗くなるか、オンにならない場合は、電池を交換する必要があります。

密閉、防水、防霧

スコープは窒素パージ処理が施されており、内部の水分の痕跡を除去し、また O リングがあり、塵や水分の侵入を防ぎます。

メンテナンス

あなたのスコープは驚くほど丈夫ですが、精密機器であるため、適切な注意深いケアが必要です。

- レンズをクリーニングするには、まず汚れやほこりを吹き飛ばし、または柔らかいレンズブラシを使用します。指紋と潤滑剤は、レンズティッシュまたはレンズクリーニング液で湿らせた柔らかい清潔な綿布で拭き取ることができます。
- スコープのすべての可動部品は永久的に潤滑されています。潤滑しないでください。
- スコープの外面は、時折柔らかい布で汚れや指紋を拭き取る以外は、メンテナンスは必要ありません。
- 都合が良いときはレンズカバーを使用してください。

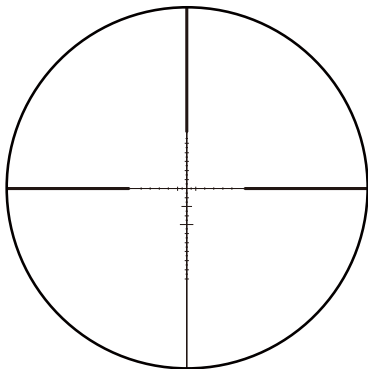
保管

スコープを暑い場所、例えば暑い日の車の客室などに保管しないでください。高温は潤滑剤とシーラントに悪影響を与える可能性があります。車のトランク、銃庫、またはクローゼットが好ましいです。スコープを直射日光が対物レンズに当たる場所に放置しないでください。

太陽光線の集中（燃焼ガラス効果）により損傷が生じる可能性があります。

照準線パターン

VNM-1 MIL



- 死亡または重傷が誤飲により発生する可能性があります。
- ボタン電池またはコイン型電池を飲み込むと、2 時間も経たないうちに内部の化学的火傷を引き起こす可能性があります。
- 新しい電池と使い古した電池を子供の手の届かないところに保管してください。
- 電池が飲み込まれた、または体のどこかに挿入された疑いがある場合は、直ちに医療機関に連絡してください。
- 電池の誤用または乱用は、漏れ、火災、または爆発を引き起こす可能性があります。

1 年保証

あなたの VictOptics 製品は、元所有者が購入した日から 1 年間、材料と作りの欠陥がないことを保証します。この保証の下で欠陥が発生した場合、私たちは、無料で製品を修理または交換することを選択します。私たちがあなたの製品を修理できない場合は、同等またはより良い物理的状態の製品で交換します。

この保証は、誤用、不適切な取り扱い、紛失、盗難、故意の損傷、または外観の損傷による損害をカバーしません。電池はこの保証の対象外です。また、VictOptics 以外の人々が改装またはメンテナンスを行った場合、この保証は無効になります。この保証は譲渡不可です。

私たちから直接購入していない製品については、該当する保証情報について、地元のディーラーにご連絡ください。保証登録と完全な保証条件は、次のリンクでご確認ください：

[WARRANTY.VECTOROPTICS.COM](https://warranty.vectoroptics.com)

